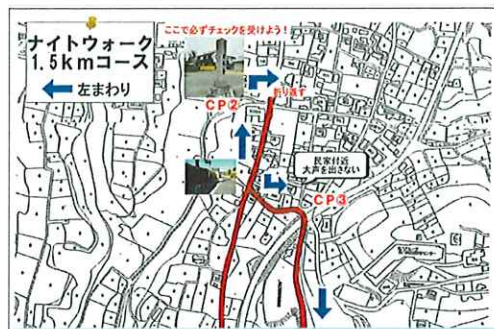


野外活動

プログラム名(コース名)	ナイトウォーク(約1.5kmコース 右回り・左回り)			
概要	夜の道をグループで歩き、昼間とは違った発見をする。			
ねらい	夜間での活動を通して、緊張感や冒険心、自然への畏怖の念を味わうことができる。 集団で活動することにより、仲間の良さや協力することの大切さを学ぶことができる。			
条件	対象	小学生以上	人数(指導者人数)	～200人(6人以上)
	活動時間	30～60分	活動時期	通年
	活動場所	施設外	費用	無
	下見	要	活動名簿提出	要
持ち物・準備	(個人) 飲料、雨具、虫よけスプレー/懐中電灯、腕時計(グループで1～2つ) (団体) 携帯電話(連絡用) (貸出) 夜行タスキ、地図(研修生) 夜行ベスト、誘導棒、指導者用地図(団体指導者) ※夜行タスキ: 124本/夜行ベスト: 42枚/誘導棒: 6本			
安全上の留意点 (対策方法)	交通事故、転倒などによるケガ(交通安全に気を付ける) 虫さされやハビ、蜂などの生き物による外傷(危険生物を見たら指導者へ報告) 地域の人へ迷惑をかけない(研修生への注意喚起)			
活動内容(手順)				
<p>事前①コースの決定: 約1.5kmコース(右回り・左回り)</p> <p>②指導者配置の決定: 研修生への説明、巡視指導、研修生の補助 所定の《活動プログラム時の団体指導者の役割分担表》を作成、提出</p> <p>③グループ編成: 4～6人程度のグループを作っておく</p> <p>⑤実施方法の決定: 活動時間の設定、出発の時間差</p> <p>⑥研修生への事前指導: 「概要」「ねらい」「安全上の留意点」等を指導、服装や持ち物を確認</p>				
<p>活動前①打合せ: 16:00頃より事務室前で所員と団体責任者、担当指導者にて実施</p> <p>1次実施判断: 気象を基に、協議の上決定。</p> <p>確認事項: 人数、体調、貸出備品</p> <p>②指導: 指導者より コースの確認、注意事項</p> <p>③最終実施判断: 18:30頃事務室前で所員と団体責任者、担当指導者にて実施</p>				
<p>活動①活動開始: 出会いの広場に集合。グループごとに3～5分の間隔を開けて出発</p> <p>※チェックポイントで研修生の健康状態確認、水分補給</p> <p>※緊急時は団体車両にて救急搬送または救急車の要請をし、事務室へ連絡(搬送優先)</p> <p>※ゴールしたグループから入浴をする場合は、入浴担当の指導者をたてる。</p> <p>②確認事項: 人数、健康状態 ※迷子が出た場合は所員へ連絡</p> <p>③振り返り: 活動の感想を発表</p> <p>④片付け: 備品の返却と確認</p> <p>※夜行タスキとベストは消臭スプレーをして、タスキは10本で1束にまとめる</p> <p>⑤報告: 所員へ終了、研修生の健康状態</p>				



- ・チェックポイントがあります。
- ・チェックポイント①では、道路を横断します。気をつけて渡りましょう。



チェックポイント②でチェックを受けたら折り返します。
曲がる場所に注意しましょう！



チェックポイント④
では曲がる場所に
注意しましょう！

ナイトウォークについての注意事項

もし迷ったら・・・

- ・確かなところまで戻る。
- ・時刻から判断して直接青年の家に戻る。

交通安全に気を付けて！

- ・道に広がって歩かない。
- ・地元の方に迷惑をかけないで！
- ・叫んだり、怒鳴ったりして歩かない。
- ・懐中電灯で人の家などを照らさない。

万が一の場合

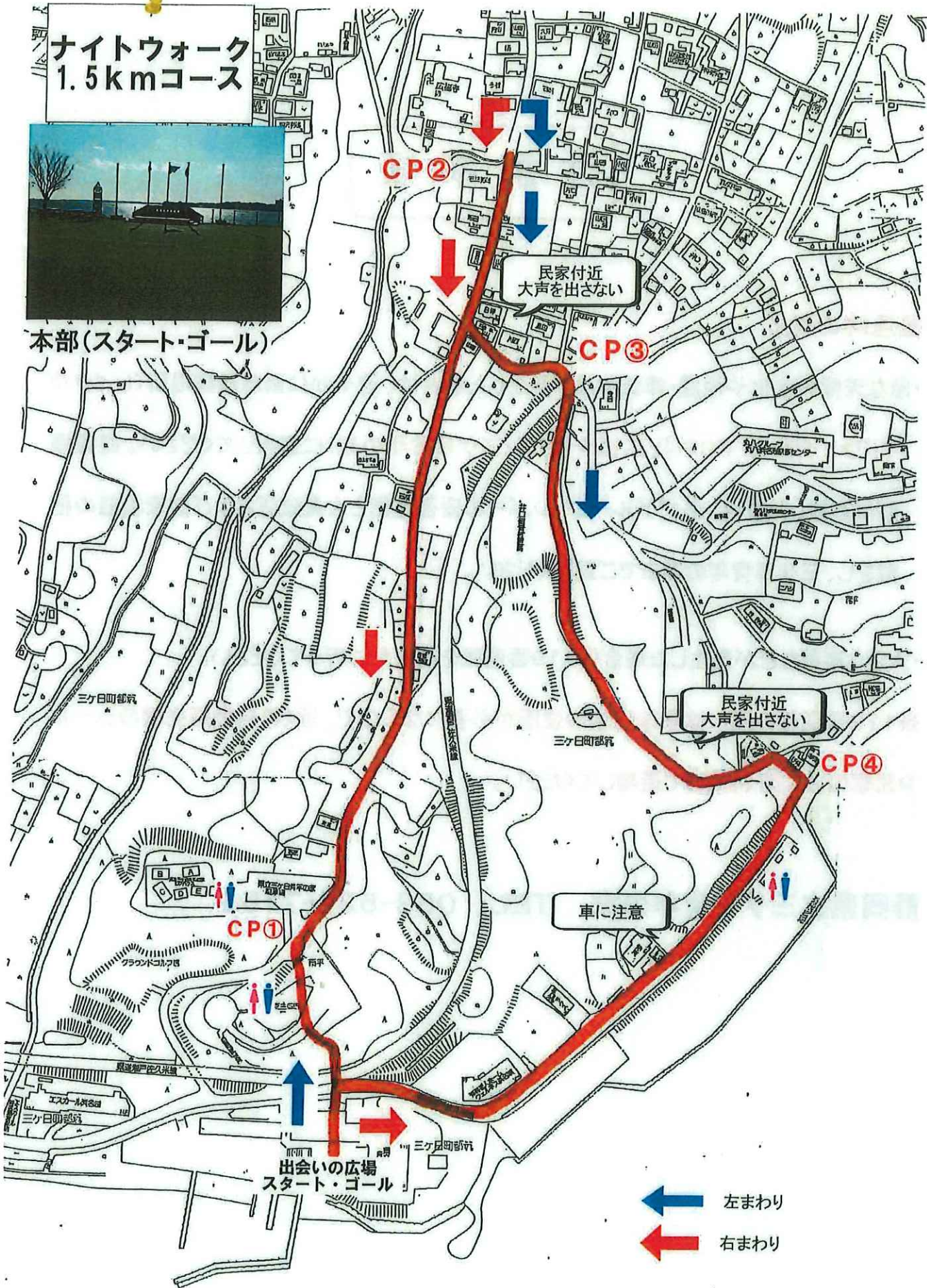
- ・すぐ前のチェックポイント、または青年の家に連絡する。

(三ヶ日青年の家 電話053-526-7156)

ナイトウォーク 1.5kmコース



本部(スタート・ゴール)



- ← 左まわり
- ← 右まわり

指導者用①